



デパートな 奥方たち

・ Desperate Housewives -
SengokuBASARA2 Book Product:09
Presented by Przm Star 2008.Oct. R-18(For Mens.)

For Adult Only.

※男性向 18歳未満閲覧禁止

※原作及び関係者、史実の人物とは
何の関係もありません。



SengokuBASARA2 Book Product:09 Presented by Przm Star 2008.Oct.

Desperate Housewives

デパートな 奥方たち

For ADULT only.





ハッ

ハッ

きゃ……!?

な、何を
するっっ!!!

女が戦場に出りゃ、
当然こうなるって事
ぐらい

判ってんだろ?

下品な
ヤツらめ!

びくわん



武門の毒ともし
あろうものが
こんな恥ずかし
めを……!

あ

ア

やあ……



やい...っ
あああっっ!!!

奥に、奥いっ
あた...って...え...!!!
熱いので...子宮...うっ
押し上げられちゃう

っっうう
だめ、瞳...は...

お...出...ち...ま...あ

あああああ



…なんていう
戦国ラ●スばりの
サービスがあっても

誰も喜びは
しないのね

どうせバサラやってる
人なんて7割腐女子
2.5割パンピーだもの

独眼竜や毛利様が
そうなった方が
よっぽど皆
喜ぶんだわ

皆普通に死ねば
いいのよ
ウフフフフ…

やりたかっただけでーあ♡という訳で本文へGO!



デパート 奥方たち

- Desperate Housewives -
SengokuBASARA2 Book Product:09
Presented by Przm Star 2008.Oct. R-18(For Mens.)

■ はじめましてこんにちわorいつもありがとうございます
Przm Starのギャルの方担当、光星です。かんしんって読
みます。某東北あたりの学校とは無関係。

■ そんな訳で(?) 普段ウチのサークルではミドリマルさ
んがメインというかHOMOばっか描いてます戦国BASARA
ですが、今回は念願のギャルメイン本でございますよ! わ
ーい。

まあそもそもの話HOMOつったってBLとはほど遠いよ
うなネタばっかやってる美少女系なサークルだわ、BASARA
は元々1の時は濃姫が好きでそれしかやってなかったとい
うか・・・だったりするので。(HOMOカブに転んだのは
2以後らしい)

■ いやあ素敵すぎでしょう濃姫。2丁拳銃キャラが元々好
きというのもあるんですがその他重火器満載だし武器無し
モードでもつおいし。素敵なお930! <ちゅーアダルトサイ
トあるよなたしか>

カクゲの援軍攻撃のギリギリ感にいつもときどきです。
え? 和服娘=NOパン もはやこれは常識!

他キャラも〜かすがもあのフジコちゃん体型が素敵すぎ
だわ、まつ様は可愛いわ(2では一番好きシナリオ) お市
は…実はちょっとひき気味だったんですがカクゲの方では程
よく落ち着いてて普通に可愛えがったし。

あ、ろりっこスルーはご時世です。スイマセン。修正厳
しいのもご時世です。まあ出来ないよりはマシさ・・・

男キャラも多分時代的にゃ大体妻子持ちてとこが良いと
思うんですが駄目ですかそうですか。政宗とかもう嫁も側
室もいっぱいいたらいいと思いますけどね。連れてあるいた
らいいよ、サムスピの慶寅みたいに。

ビジュアル捏造はちょっと気がひけるのですがゲスト様小
説いただきました〜! ヤタ!

あ、幸村童貞はカブコン様指定なので。(※2慶次シナ
リオ参照)

■ 作画面の方は相変わらず今だ主線どうしようか定まらず
なんですけど〜 美少女系は鉛筆書きのほうがやっぱりいい
とは思いますが 実際はトレス台が苦手でして<原画屋と
は思えぬ言葉> トレス台つかうと絵がヘンになっちゃう
んだよな・・・今回2本目の1P目だけそうです;

色々ツール試したり道具試したりして、トレス台無しで
の鉛筆クリンナップとかも試してみたり処理も色々考えて
みたりラジパンダリ。

まあそんな感じで手探りではありますが。
相変わらず好きな事を好きなだけやるぜ! 本ですが、お
楽しみいただければ幸いです。では本文で〜

2008.Oct.
光星。

あつたあ あつたあ

- Desperate Housewives -
SengokuBASARA2 Book Product:09
Presented by Przm Star 2008.Oct. R-18(For Mens.)



すっげえ美人
だよな
濃姫……!

腕も並の部将じゃ
歯が立たねえって
話しだぜ

ってっっ?!
わわわスンマセン
筆頭ツツ!!!

す、すぐ出て行
きますんで……
へい!!!

よくそんなの
捕らえられたよな
俺達で

なあ見ろよあのすげえ
巨乳! 触ったりとか
したらやっぱマジい
かなあ……

よお——
How's everything going?
大人しくしてっか?

織田信長
魔王の
奥方サマ

Viper X Viper

Przm Star 2008.Oct.

伊達政宗
独眼竜

……!



総大将が自ら
地下牢まで来る
なんて・・・

伊達軍は
よっぽど人材が
不足している
ようね

口の減らねえ
オンナだ



アンタ程の貴人^{Lord}を
こんなトコに置い
といちゃ、野郎共の
目に毒なんでな

これに懲りたら
家庭に入って
大人しくしてな

無罪放免？
優しいのね


それとも、
大人の女に優しく
されたいのかしら

お子様ね




なつつつ...!!
ガキじゃ
ねえツ!

ガキだわ
・・・



そうね
じゃあそろそろ
出させて貰おう
かしら



女相手に
無様なんて
考えてる？

!!!



警備兵位を
軽くエグって、
と思ったけど……

自分から逢いに
来てくれるなんて
嬉しいわ♡

おのぞみ通り
遊んであげるわ

ボウヤ♡

703...



刀無しでも
貴方なら私に
勝てるものね

実害が出る前に
確実な駒を
出してきた

かといって無抵抗の
女に武器はつきつけ
られない?

あら・・・

女の首を
そういう風に
扱うものじゃ
ないわ

おっかねえ
嫁サンだ

！
……
調子狂うぜ

怖い男♡

フフ……

ト……





ん……♡

もう
お漏らしなの？
口先だけかしら



はま……

そんなに熱く
ならないで？

火傷
しちやう



！

上等……
じゃねえの

！！！！



あっ...

ん?
どうしたよ

はあ♡

ガキのFXXKで
随分濡らして
んなあ——?

不貞妻
エロオナナ

ガキ

可愛いのお

本気でいきに
なってるの??

びく

は...
るせえ...
イっちまいそ
うな
表情しやが
つて
ッ...

あ...
は...
あ...
あ...
あ...

は...
あ...
あ...

あ

あ

なか...
すごいわあ

あ...
あ...
あ...

ん
ん

あ...
あ...
あ...

あ・あ
熱…いのお…

は…

あは——♡

あはあはあは♡♡♡



ふふ…
痛み分けて
事にしましょう？

お互い

♡





濃姫を
逃がした?!
折角の魔王に
対する人質を...

うるせえなあ
あんな毒蛇
置いといても
危ねえだけだろ

ならねえよ



まあ

楽しませて
貰ったし

見のがして
やるか

デパート 奥の方たち

- Desperate Housewives -
SengokuBASARA2 Book Product:09
Presented by Prizm Star 2008.Oct. R-18(For Mens.)

デパート 奥方たち

- Desperate Housewives -
SengokuBASARA2 Book Product:09
Presented by Przm Star 2008.Oct. R-18(For Mens.)

my sweet honey

百地ながと

ここは奥州筆頭伊達政宗の居城。

「たらららーら、たらら、たつたららら〜♪」

その台所で鼻歌交じりに調理に励んでいる男がいた。

・・・城主である奥州筆頭 伊達政宗その人である。

程よく焼けた生地を水平に切り分け、砂糖と水を煮詰めた蜜を塗り、酪牛から採った乳と砂糖を混ぜた衣と苺を挟み込むとさらにそれを衣で覆い、苺を飾り付ける。

一連の作業を政宗は実に手際よくこなしていく。

「出来たな」

そう言った政宗の前には立派な苺のショートケーキが出来ていた。

(作者注…バサラなんで何でもありという事でお願ひします)

「うん、我ながらパーフェクトだぜ、あいつ喜ぶだろうな」

出来上がったばかりのケーキを眺め、一人呟く。

その時台所の入り口から顔を覗かせた男がいる。

竜の右目と謳われる腹心、片倉小十郎だった。

「政宗様、こちらにおいででしたか」

「おう小十郎、どうした」

「どうしたも何も・・・突然お姿が見えなくなったものでお探ししておりました」

小十郎は政宗のそばに歩み寄ると、目の前に置かれたケーキに目を止める。

そしてこれは何だろうと訝しげに眉間に皺を寄せた。

「こちらは・・・？」

「ああ、これは西洋の菓子で『ショートケーキ』だ」

「しよとけえき・・・ですか、西洋の菓子は随分と白いのですな・・・」

小十郎の目にはその白いケーキが蠟燭が固まったものの様にしか見えない。

「白いのは酪牛の乳から作った衣だ。蠟燭じゃねえぞ小十郎」

「っ・・・誰もそんな事は思っておりませぬ！」

凶星を言い当てられ小十郎は大人気なくむきになり言い返す。

「はははっ、ま、この前愛(めぐ)が食ってみたいって言っててな」

作っていた訳だと政宗は少しはにかんだ表情で続けた。

その顔は愛姫(めぐひめ)を妻へと迎えた頃の政宗を思い出させる。

「お方様が・・・そうでしたか。それは喜ばれることでしょうな」

微笑ましくも懐かしく思い小十郎は穏やかな顔で微笑みそう言葉を返した。

「まあ・・・、な」

照れ臭いのか政宗は小十郎から顔を逸らし、手近にあった布巾をもてあそんでいたがはっと何かを思いつき小十郎を見る。

「そうだ小十郎、これ持って帰れ。」

「・・・はい？」

小十郎は意味が解らず眉間に皺を寄せて聞き返す。

「本のとおりで作ったら結構大きかったからな、愛と俺とじゃ食べ切れないだろう。ああ、あと喜多にあげるけどな」

政宗は早速ケーキを切り分け始める。

「それは・・・そうですが」

自分は甘いものは得意ではない。それは政宗も知ってるである。

「だろ？お前んとこの薦(つた)も菓子好きだろう」

「あ・・・」

妻の名前が出て小十郎はようやく得心がいく。確かに葛は前に政宗が西洋の焼き菓子を作ったのを持ち帰った時に喜んで食べていた。そしてそれを礼と共に政宗に言った覚えがあった。

「政宗様……」

言ったこちらが覚えてない程些細な事を覚えている政宗の心遣いに感じ入りつつも、家臣としての立場という理性が小十郎にはある。

「いえ、ですがお方様のために政宗様自ら作られたものをうちの妻には……」
と、断ろうとしたがその時には目の前にケーキが入った包みが差し出された。

「い・い・か・ら・も・っ・て・い・い・け」

「はい……有難く頂戴いたします……」

有無を言わさぬ政宗の気合に負け、小十郎は恭しく包みを受け取ったのだった。

「よし」

政宗は満足した笑顔をする、

「じゃ、俺は愛の所へ行くからな、小十郎お前もそれ持って今日は帰っていいぞ、葛によろしくな」

と言いつつ、台所を出て行った。

……後には政宗の育て方を間違ってしまったんじゃないかなろうかと考え始めてしまった小十郎が一人残されていた。

「おーい愛、いいか？」

政宗が愛の自室と覗くと、愛は侍女を付けずに一人で読書をしていた。

「あ」

そして顔を上げ政宗の姿を認めると微笑んだ。

「はい、何でしょう政宗さま」

本を閉じ居住まいを正して政宗に向き座る。

「ほら」

政宗はその顔の前に先ほど作ったケーキを差し出した。

「？」

最初それが何なのか思い当たらずに愛姫はきよとんとしていたが、すぐにそれが何かわかり、見る間に瞳を輝かせた。

「これ……この前見せていただいた西洋のお菓子の本にあった……」

「そうだ苺のショートケーキ。愛、お前食べてみたいって言うただろう」

政宗はケーキを愛姫に渡すと自分も座る。

「ありがとうございます政宗さま……」

愛姫は皿を回しているんな方向からケーキを眺めている。その仕草が幼げで愛おしく政宗は笑みを漏らす。

「ほら愛、眺めてても味はわからねえぞ、早く食べるよ。お前に食べさせるのに作ったんだからな」

「はい……はいっ」

愛は嬉しそうに何度も頷くと、ケーキに箸をいれて一口分を取ると口に運んだ。

最初にクリームの柔らかさと甘味が口の中に広がり、スポンジはきめ細かく口の中で溶ける様だった。

甘さも舌触りも初めての感覚だった。

「……どうだ？」

自信はあるが、やはり食べてもらいたいその人の評価が気になり政宗は愛姫の顔を覗き込んだ。

愛姫は政宗と目を合わせると笑顔を見せた。

花が綻んだような春の笑顔。

「とつても美味しいですわ政宗さま」

「そう良かった」

その笑顔に惹かれ政宗も笑顔になる。この笑顔を見たいから喜ばせようと思う。

「ほらまだあるから食べるよ」

「はい」

愛姫は笑顔のまま残りのケーキを口に運んだ。政宗はそれをこちらも笑顔のまま眺めていたが、

その頬にクリームがついているのに気がついた。

「ん？愛、顔についてるぞ」

政宗はそう言うのと愛姫に顔を寄せてそれをぺろりと舌で舐め取ると、そのままそのすぐ横にある愛姫の唇を奪った。

「あ……」

愛姫は少し驚きながらも応えて唇を開き政宗の舌を迎え入れた。

「んっ……ふう」

唇を吸い、お互いの舌を絡めあうと愛姫から食べていたクリームの甘い味が柔らかい唇を通して伝わって来る。

「うん、ちょうどいい甘味だったな」

一度唇を離すと政宗はそう言うのと愛姫に微笑いかける。

「あら、わたくしで味見ですの？」

言われた愛姫はくすつと微笑うと政宗の首に手を回した。そして今度は自分から軽く唇を重ねるとにっこり笑った。

「ではもっと味見してくださいませ政宗さま」

「ああ、たっぷり味見してやる」

政宗は愛姫に接吻を返すと、そのまま体を寄せて愛姫を横たえた。

「ふう……んう……」

何度となく接吻を交わしながら政宗は愛姫の首筋に指を這わせ、唇から首筋へと唇を動かす。

「ふあん……」

愛姫は吐息の混じった嬌声を漏らす。

「相変わらず首が弱いな」

「んうっ……それは政宗様が……」

「ま、こつちも弱いけどな」

そういつて今度は耳を軽く啜える。

「ひやふうんっ」

首筋がぞわりと粟立ち、たまらず愛姫は嬌声を上げる。

「本当に弱いなじゃあこれはもっと駄目か？」

次は舌先で耳をつうつとなぞる。

「ひやあんっ」

先ほどより大きく声を上げて愛姫はびくりと体を震わせる。

「も……政宗さまっ……」

さらに襟に手をかけて前を開くと新雪の様に白い肌と乳房が露わになる。

豊かな双丘にある桜色をした乳首はその存在を主張をし始めていた。

「あっ……」

白い乳房にそつと手をのせ、五指に軽く力を入れるとその柔らかさを示す様に指が沈んでいく。

肌身の暖かさとその柔らかさが心地よく政宗は何度も同じことを繰り返す。

「ふふ……政宗さまは愛の胸がお好きですか」

幼子が母の胸を弄るような政宗の仕草に愛姫はくすりと微笑う。

そして手を伸ばし政宗の頭を抱えるようにすると政宗を胸元に導い

た。

「ああ好きだぜ」

政宗は目の前にある乳房に軽く接吻し這わしていた手に力を入れ揉み始めた。

「あんっ……」

「愛だつて俺に弄られるのが好きだろう？」

「はうっあんっ……はい……ああっ」

ただ乳房で遊んでいたさつきとは違う揉まれ方に愛姫は喘ぐ。耳や首筋を触れられていた時にはまだ燻っていたただけだった体が次第に熱く疼き始めた。

その疼きを現すように桜色の乳首は固くなり存在を主張している。

それに政宗も気がつき、

「こんなのも好きだよな」

と乳首を指で弾いた。

「ひああんっ」

敏感になつていゝる乳首を刺激され、自分でも思わぬ程の音が口から零れた。疼いていた体の奥がどくんと脈打つ。

素直な反応に気を良くした政宗は乳首の先端を指の腹で軽く撫でる。

「んう……ふ……」

優しく心地良いが、物足りなさが残る。

「政宗さまもっ……」

愛姫は自らの乳房を掴み乳首を政宗に差し出す。

「もつと愛の乳首をいじってくださいませ……」

妻からのお願いに政宗は薄く微笑う。

「オーケー」

乳房に顔を寄せて硬くしこつた乳首にまずは舌先で触れる。

「んっ……」

指とは違うぬめつた感触にぴくりと愛姫は反応する。

「これじゃ全然物足りないよな」

「は……い」

愛姫が素直に頷くと政宗は乳首を口に含んだ。

「ふっ……」

乳房に触れる政宗の唇の感触に愛姫は吐息を漏らした。

その反応を見て政宗は乳首を強く吸い上げた。

「ああんっ……はあっ……あ」

待ちかねていた強い刺激に愛姫は悶え身を振る。

そして政宗は開いている片方の乳首をつまみ引つ張る。

「きやあっ……ふああんっ」

乳首を指で捏ね、刺激しながら口の中に含んでいるほうの乳首も舌で転がすように弄んだ。

「ふあっ……あん……ああんっ……はあ……ん」

舌と指に翻弄され、愛姫は喘ぐ。

「今度はこつちだな」

今まで指で触れていた方の乳首も丹念に愛撫すると政宗の舌は胸の谷間へと一度落とした。

そして愛姫の帯を解き、着物の前を全部開ける。

白い肌は上気して薄い桜色に染まり、触れるとしっとり汗ばんでいた。

「は……あ……」

そしてその手をゆつくりと体に這わせていく。

臍を通りそのまま下には行かずにはわき腹へ向かい、細い腰を通り太ももへと移動する。

そして膝へと行き着くと手を止めた。

ただ撫でられるだけでも快樂の火が点っている体はそれを女陰へと

繋げる。女陰は性欲に忠実で愛撫されるのを待ちかねて愛姫を内から刺激する。

それに耐えかねて愛姫は両腿を擦り合わせやり過ぎそうとするが、その一部始終は政宗にしっかりと見られていた。

「なんだ愛、こっちも触って欲しかったのか」

政宗は意地悪く笑いさういとうと膝を掴み両腿を開かせた。

「きやつ・・・やつ・・・」

すっかり愛液に濡れているだろう女陰を見られるのが恥ずかしく愛姫は太腿に力を入れるが、政宗にかなうはずもなくあっさり開かれてしまった。

そして膝を曲げさせて女陰がよく見える様に上に持ち上げる。

「やあん・・・」

白い太腿の奥にあるそこはふっくりとふくらみ充血し、その割れ目から愛液が滴り柔らかい和毛を濡らしていた。

それを見て政宗は愛姫が嫌がった意味を理解してくすつと微笑う。

「こんなに濡らしてたのか。」

「や・・・そんなにじつと見ないで下さい・・・」

愛姫は火照った顔を更に赤くして首を振る。

「そういわれてもな」

政宗は指で割れ目に指を沈めた。それだけでチュプリという水音が耳に届く。指がすぐに濡れる程の愛液が指にまとわりつく。

「すげ・・・もうヌルヌル」

「あ・・・はあ・・・あつ」

数回割れ目の中を往復させると割れ目から指を出して愛姫の前に差し出す。

「ほら、こんなに濡れてる」

「あ・・・」

熱に浮かされたような瞳で愛姫はそれを見つめる。人差し指と中指に絡んだ愛液は指を開くと糸をひいた。

「中はもっと凄そうだな」

政宗はその指を口に含み愛液を舐めると、指を愛姫の中へと挿入する。

「ああんっ」

愛姫の膣壁は進入を悦び指に絡みつく。政宗が指を出し入れするたびにジュプジュプと愛液が水音を鳴らす。

「はあっあっんああんっ」

「中、大洪水だぞ愛」

「ふあうっんっ・・・それっ・・・は政宗さまが・・・」

「ん？俺が？」

政宗は問い掛けながら肉芽も一緒に刺激し始める。

大きく愛姫の体が波打ち膣壁は政宗の指を強く締め付ける。

「ふあああっだっだめっですそこさわっちゃ・・・」

「どうして？気持ちいいだろ」

「はうんっわた・・・私おかしくなっちゃいますう・・・」

「いいぜおかしくなっても」

肉芽を政宗は摘む。

「ひやあんっ！あ、あ、あダメっいつちやううっあ・・・ああああんっ」

体をかくかくと震わせて愛姫は果てる。

「はあ・・・は・・・あ・・・」

「いったか？」

「はい・・・んっ・・・は」

愛姫の中から指を引き抜くと白く濁った愛液がまとわりついていた。

「もう頃合だな」

政宗は座り男根を取り出す。全く触れていないのにそれはすでに硬く屹立し先走りを零していた。

「愛、上に乗れ」

「はい……」

愛姫は言われたとおりに政宗と向き合うように跨った。

絶頂の余韻からまだ覚めないが体はもつと更に深く政宗を求めている。政宗の男根に手を沿え入り口へと導くとゆつくりと腰を落とした。

「はあ……っあん……入って……政宗さまのが……」

自分の中に入ってくる熱い塊がもたらす快感に愛姫は体を震わせる。

「動けるか」

「はい……」

政宗の首に手を回すと愛姫は上下に腰を動かし始める。

「はあっあつは……ああんっはっ……ああんっ」

腰の動きと重なるように愛姫は喘いだ。膣壁は男根を包み抜きあげて互いへと快感を伝わらせる。

「あはあ……すごい……政宗さまの気持ちいいです……」

愛姫は肉芽を擦りつける様にして腰を揺らめかせ快感を味わう。

「俺もいぜ、愛」

愛姫に任せるだけでなく、政宗も下から突き上げる。

「ふあああんっ！うれしいです……はあっああっ……ああんっ」

腰の動きに合わせて揺れる乳房を政宗は掴み、乳首に吸い付く。

「あっはあああんっ……っさまだめ……もう……」

先に限界が来たのは愛姫だった。その様子を見て政宗は抽送を速める。

「ああんう激しいっ……あつ来ちゃ……あああんっ！」

膣壁が痙攣し男根をいっそう強く締め付けた。それによって政宗に

も限界が来る。

「ん……愛……っ」

愛姫を引き寄せ抱きしめるとその中に一気に精液を解き放った。

「うう……くっ……」

「は……あ中政宗さまのでいっぱいです……」

抱き合ったまま二人は余韻を味わう。

「政宗さま……」

「何だ？」

「また……お菓子作って下さいませ」

「ああ、でもまたお前も味見するぞ」

「はい……いつでも」

今日も奥州筆頭夫妻は幸せな日だったというお話。

おわり

Guest Comment



お招きいただきありがとうございました。

光星サマにはいつもいつもお世話になってます(礼)

今回もマイウェイ一直線で筆頭ヨメネタです。
・・・BASARAに出てないのは解ってますハイ。
筆頭はヨメを大事ににしているというからラブラブだと思います。
そうでなきゃ子供あんなにいないですよ・・・！！(十男四女)

片倉の小十郎さん家とかホンダム娘とかも
そのうちやってみたいです(まだやるか)

百地ながと

<http://blog.goo.ne.jp/yn2ten5d>

小松ちゃんとかこっそり描いてみる・・・。

Re: Comment



いつも公私共にお世話になってます！
特に売り子方面。今回は噂ネタありが
とうございました～！

いやあいがに腐女子的に間違ってい
ようとも筆頭は毒帯者が萌
だぜという方向で。


いやもうホントありが
とうございました～♡

カミシロミドリマル



そしてカーブネタ。





戦国BASARAは普段はミドリマルside
というカ女性向というカ腐女子向メイン
でやっています。

ご時世上HP上のみですがショタえろも
やっています。

<http://przm.matrix.jp/PPchick/>
とっちもいけるぜー！という十豪立会人
クラス以上の方はよろしかったらどうぞ
遊んだって下さい～！

HpとかSpとかで僕と握手！<徹夜明け>

あ、はい...台割り間違えましたv
<毎度毎度カよ！！！！>

奥様の若旦那
Part.3

たっぴんお母さん
美脚素女
お母さんやーちゃん
もちろん No.1
たっぴん!!!
(時Aの時)



■ ひさびさに控えめにトラッシュコーナー。Macに戻ったので三点リーダー → 「…」コレが使える!

前の話の元ネタというか(笑)もっと過激でアレなカンジにしてもよかったですねえ・・・BASARAギャル本もっかいやりたいなあ。お市もまつもカラーでちょびっとしか描いてないし;

ああでも戦国といえば戦国乙女ももっかいやりたいんだ<遺言>

内輪ネタ、ちかちゃん。歴史に詳しい人にしか元ネタが判らないよ...

しかしHPで時々描いてたら意外とお兄ちゃん方からのウケがよかった(笑)

こっちも機会があったらまた・・・女性向サイトになるかもですが(笑)



姫若子干かちん。

石少三郎とあつた
おっはいぐらびん
野川...

デパート 奥方たち

- Desperate Housewives -
SengokuBASARA2 Book Product:09
Presented by Przm Star 2008.Oct. R-18(For Mens.)

女ハト城 奥方たち

- Desperate Housewives -
SengokuBASARA2 Book Product:09
Presented by Przm Star 2008.Oct. R-18(For Mens.)

随分と幼稚な
罠をしかけた
ものだ……

これが佐助^{ヤツ}やる
霧隠れを擁する
真田幸村の
屋敷とはな

Trap X Trap

Przem Star 2008 Oct.

お馬鹿なお子様だが
武田の最重要戦力
には違いない

暗殺に成功すれば
謙信様もお喜びに
なるはずだ……♡



おま!
佐助の友人の
上杉の女忍では
ないか

!!!



佐助が戻るまで
座敷で待たれ
るとよい

今茶でも
お出ししよう!

ええええ

友人じゃ
ない!!!

チツキルン



チツ：感の
いいヤツだ

ま

なんとか隙を
みつけだして

しかし、
いつ頃戻る
のか……

ああ、いえ
私は幸村さまに
会いに——

某に？

はい……


戦場で見た
貴方の勇姿が
忘れられず

こうして忍んで
会いに来て
しまったのです

……なっ
……!?


かか、
……かすがどの
……!?





馬鹿め：若虎
だか知らないが
女には免疫が
無すぎる

このまま
死ね——
!!!



かすが殿





これで邪魔者はた
居なくなりまし
た
わね♡幸村様♡

甘い

な…ななななな
…ッッッ!!!
ないませぬ
かすが殿フッ!!!
女子がそのような

しし

おなご
女子がこのように
忍んで参るなど
一大事に御座います

おに

それなのに…
幸村様はかすがに
恥をかかせる
おつもりですか？

おに

う…

さあさあ♡
据え膳喰わぬは
男の恥に御座い
ますよ♡

らあ
ああ
ああ

お、お待ち
下され
かすが殿!!!

某、女子とこのような
その…け、経験が
ありませぬ!!!
もし傷つけでもする
事になつては…

あーもー
めんどくさい
やつだな…

あら…
そのような事。
全てかすがに
お任せ下さいませ♡

フン…
女も知らぬ
子供など

くのいちの
手練手管に
かかれば
簡単なものよ



か、かすが
…どの…
ツツツ

某これ以上は
本当に…
ツツツ!!!



うーむ
予想外に…
お子様だ…

まあいいか…
簡単に流せ…
そうだし…♡

まあ…
出すなら中が
イイなんて

大胆な方♡

いや、あの
そういう話
では…

あっ…
挿ってきちゃ…
あまあまっっっ♡

ゼクン

ゼクン

挿れただけで
この様子とは

♡#J1E1JNG♡

これじゃ1回と
保たないな…

かすが殿
…っっ

も、申し訳…ツツ
こ、このような
…あ…!

無…

川
川川



熱すすぐて...

ふ...
ん...
ん...
ん...

ぶ...
ち...

く...
ち...

あ...
あ...

ん...
ん...

の...
い...
ん...
で...
す

睦...
で...
い...
っ...
て...
し...
ま...
っ...
て...
も...
...
♡

あ...
あ...



え...
?...

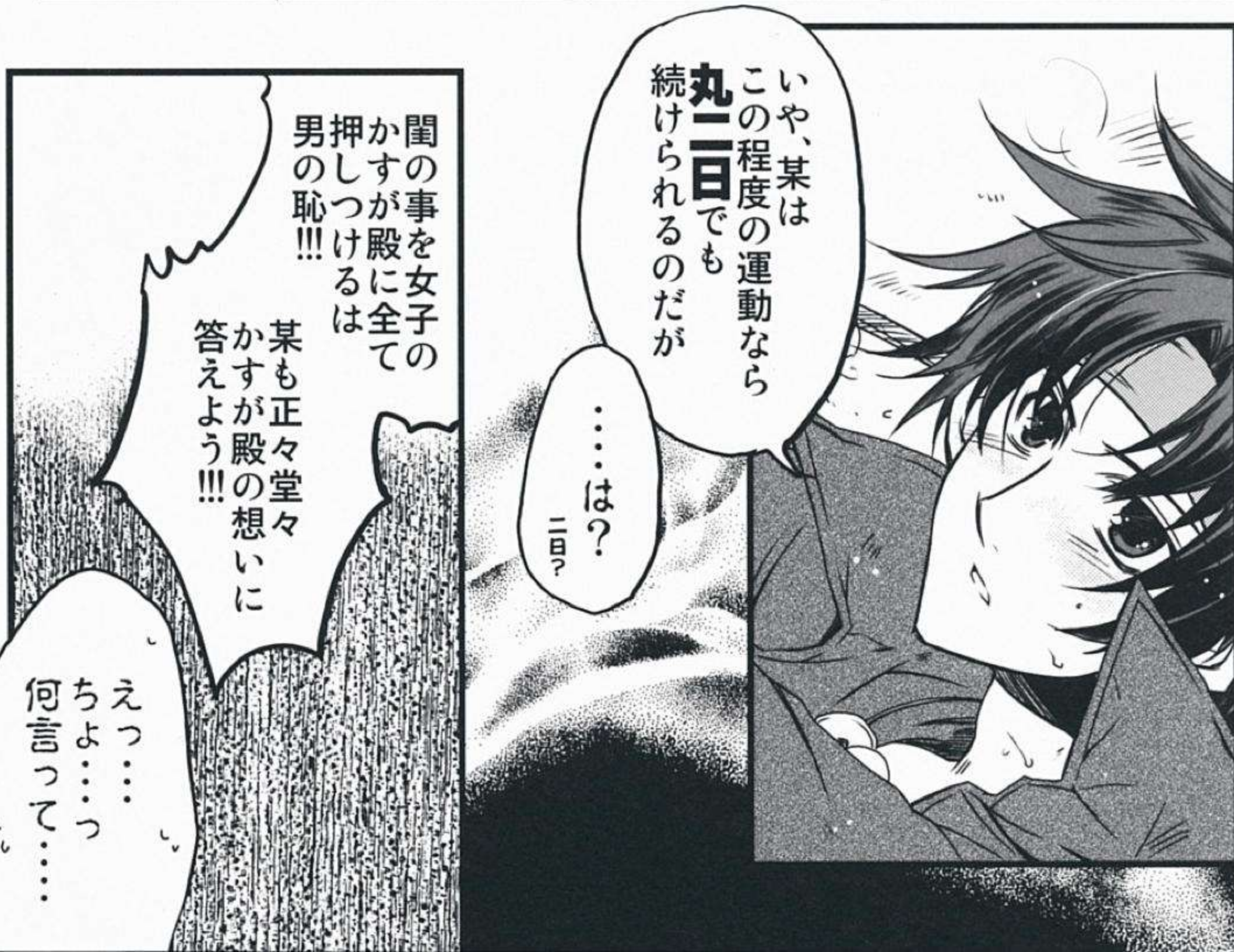




お疲れなら
幸村様は休んで
いて下さいませ

あとはこの
かすがが……

まじ



いや、某は
この程度の運動なら
丸二日でも
続けられるのだが

……は？

二日

閨の事を女子の
かすが殿に全て
押しつけるは
男の恥!!!

某も正々堂々
かすが殿の想いに
答えよう!!!

えっ……
ちよ……っ
何言っ……

いざー！
全力で参る！

いざじゃ
ないつ
つ
!!!

ばっ…
馬鹿で突
力づくで
上げての
てげれば
ものじゃ…

だだめ…えっ
こわれるっ
だめ…

あッ…
おくが…
突き上げられて
え…ツッ!!!

壊れちゃ…
クムクム

ちゅーん



やあ、かすが
生きてるう？

うちってさあゝ
生き餌で育てる
主義で

そこそこ元気のいい
ウサちゃんは入れる
よーにしてあんのよさ

良かったわね
喰われちゃう
前で！

さすけえ
〜〜!!!

貴様絶対
途中から居たろ!!

猛省。



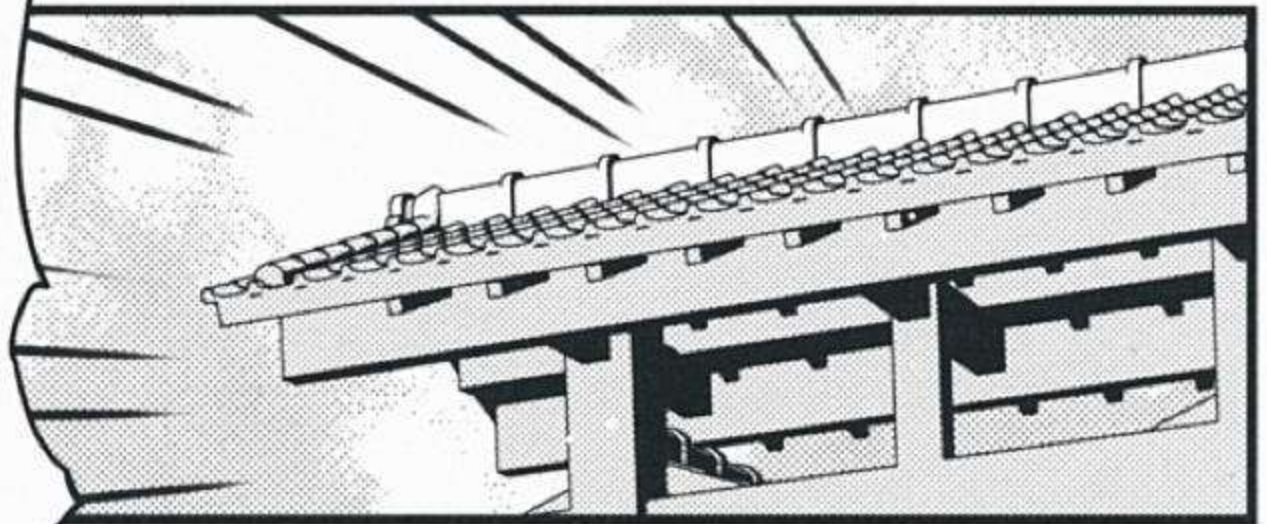
どーせ足腰立た
ないんでしょ？
暫く泊まってきなよ

旦那が本番で
失敗する前に
色々教えてあげて
くんない？

某も此度の
失態、必ずや
挽回して
みせます！

おや！

はあ



謙信さま

はあ

訓

虎の交尾は
2日で100回。

ホントだよ。

デパート 奥方たち

- Desperate Housewives -
SengokuBASARA2 Book Product:09
Presented by Przm Star 2008.Oct. R-18(For Mens.)

女ハナハチ 奥方たち

- Desperate Housewives -
SengokuBASARA2 Book Product:09
Presented by Przm Star 2008.Oct. R-18(For Mens.)



Darkyrie Profile
Princess of Fortune
Alicia

■ カミシロ緑マル(女性向)//光星(男性向)は2008年同人サークル『Przm Star』と姉弟サークル、『プリズムスクエア』にて、

・WJ系

聖闘士星矢(冥闘士メイン) テニスの王子様
D.Gray-man 封神演義 アイシールド21(希望)

・ゲーム系

VP2 聖剣伝説3 式神の城 18禁ゲーム
旋光の輪舞(希望) 男性向メイン
戦国BASARA (女性向)

・その他

ナースウィッチ小麦ちゃんまじかるて
美少女系オリジナル CR戦国乙女など

…などなど、女性向から男性向まで幅広く、好きなジャンルで好きな方向性で好きな事だけ気の向くままに活動中です。HPのみとかもアリマス。

気に入ったらなんでもやりますが流行モノとは結構無縁。

同人は媚びぬ屈せぬ顧みぬくらオウ風>がモットー。

■ イベントは関東圏のオンリーイベントやComicCity、サンクリ、コミケなど、申込忘れしない限り参加中。イベント限定本や無料配布グッズ等もたまにありますので是非よろしく~

■ また、D.Gray-man、テニスの王子様 聖闘士星矢、美少女系等の商業誌アンソロジーなどにも、光星緑マルそれぞれでお邪魔させて頂いております。

描きおろしも多数ありますので夜露死苦デス。

■ PCの美少女ゲームなどの原画や、イラスト、オリジナル漫画などのお仕事もさせて頂いております。霸王、Lぱれ、F&C等のブランドで、原画から裏方まで色々やっていますので詳細はHPなどで随時。

■ その他流動的情報やPrzm Star激動のニッキ、日々の欲望たれながしエロ絵< >他、イラストやWebコミック等HPで公開してます~れっつACCESS。

■ 同人誌やお仕事のご感想、萌え話、リクなど大歓迎です!メールにてどうぞ!

※ 事前連絡の無い添付画像付メールは受信できない場合があります。

※ 携帯電話からのメールの場合PCからのメールを受信拒否にしてある場合お返事できません。

※ SPAMによくある件名は気づかない場合がありますのでお避け下さい。

『デスパレートな奥方たち』

初版：2008.10.19

発行：Przm Star/プリズムスクエア

印刷：栄光様

連絡先：<http://przm.matrix.jp/>

Email：pswebadmin@przm.matrix.jp

無断転載・無断複製 またはそれに準ずる行為は禁止させていただきます。
未成年の方や一般の歴史ファンの方の目につくおそれがありますので
オークション等への出品もお控えください。

SPECIAL THANKS!!

・百地ながと様
・高行様
・RAYGAH様

デパートな 奥方たち

For Adult Only.

- Desperate Housewives - SengokuBASARA2 Book Product:09
Presented by Przm Star 2008.Oct. **R-18** (For Mens.)

